



International  
Day of Light  
16 May

# 日本学術会議 国際光デー記念シンポジウム



日本学術会議  
SCIENCE COUNCIL OF JAPAN

## ～量子技術とレーザー科学の最前線～

主催 日本学術会議総合工学委員会ICO分科会 共催:国際光年協議会

後援 公益社団法人応用物理学会、一般社団法人日本光学会、一般社団法人日本物理学会、公益社団法人日本化学会、一般社団法人電子情報通信学会、一般社団法人レーザー学会、公益社団法人日本分光学会 (含 予定)

2018年、ユネスコは国際光デーを宣言し、日本学術会議ではこれを記念するシンポジウムをICO※分科会の主催で継続して開催してまいりました。本年も同シンポジウムを開催し、光科学技術がもたらす未来社会や、科学と社会への分野横断的な貢献を展望するとともに、分野の次代を担う新進気鋭の若手研究者間の交流を推進します。

※ICO(International Commission for Optics:国際光学委員会)は、ISC(International Science Council:国際学術会議)のRegular Memberとして、光の科学と技術の発展に向けて活動する国際科学連合です。

日時 令和6年(2024年)7月25日(木) 13:10~17:40

場所 日本学術会議講堂 (東京都港区六本木7-22-34 千代田線乃木坂駅5番出口)

### プログラム

(11:00 受付開始)

(12:00 受付・ポスター展示開始)

13:10-16:00

司会 松尾 由賀利 (法政大学教授, 日本学術会議連携会員)

開会挨拶: 「ICOの歴史と使命」

荒川 泰彦 (東京大学特任教授, 元ICO会長, 日本学術会議連携会員)

講演1: 「量子がもたらす産業へのインパクト」

島田 太郎 ((株)東芝代表取締役社長)

講演2: 「アト秒レーザーの発展」

緑川 克美 (理化学研究所 光量子工学研究センター長)

休憩

司会 馬場 俊彦 (横浜国立大学教授, 日本学術会議連携会員)

講演3: 「光とダイヤモンド量子センサ」

波多野 睦子 (東京工業大学教授, 日本学術会議連携会員)

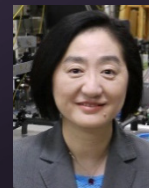
講演4: 「フォトニック結晶レーザーの進展」

野田 進 (京都大学教授, 日本学術会議連携会員)

閉会挨拶

美濃島 薫 (電気通信大学教授, ICO副会長, 日本学術会議連携会員)

16:00 全国70グループの若手研究者によるポスター発表



一般参加 可(参加費無料)

定員300名、参加申込先着順。右記URLより申込: <https://forms.gle/VEzMpWNTfoxWbKeMA>

問い合わせ先: 馬場 (baba-toshihiko-zm@ynu.ac.jp)



<https://forms.gle/VEzMpWNTfoxWbKeMA>